

来週の「売り物」記事はこれ



2015年4月17日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

風雲急！ 辺野古沖 沖縄<踏みにじられる民意>

19日（日）



米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の移設をめぐる、沖縄県と安倍政権の対立は抜き差しならない状況になっているようです。翁長雄志知事と安倍晋三首相との初会談も厳しい展開となりました。移設先の名護市辺野古の海=写真=は、反対派の住民が乗ったカヌーと、海上保安庁の船が衝突するなど異常な緊迫感に包まれています。多くの県民が1972年の沖縄復帰以降、最悪の異常事態になっていると感じています。県民の



あいだには、沖縄の民意が本土の理論で踏みにじられているという不満が渦巻いているようです。数年前なら見向きさえされなかった「琉球独立論」が語られるようになってきました。ヤマト（本土）対ウチナー（沖縄）の様相をも呈しはじめた沖縄の基地問題。沖縄の「いま」をルポルタージュします。

日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

連載 解剖・安倍流「女性活躍」

朝刊5面21日から



安倍政権の看板政策である「女性活躍」の関連法案の審議が近く始まります。保守層には「伝統的家族観から逸脱」といった懸念があり、女性からは「経済的な視点が強すぎ」との指摘が出ています。21日から朝刊5面で4回に分けて今後の課題を探る「解剖・安倍流『女性活躍』」を連載します。

続報真相「マイナンバー制度」

来年スタートで暮らしはどう変わる？何が起きる？

夕刊2面特集ワイド 24日（金）

年金や納税などの情報を一元管理する共通番号（マイナンバー）制度の利用が来年1月から始まります。それを前に10月には赤ちゃんからお年寄りまで、住民票のある全ての人に12ケタの番号が通知されますが、みなさんご存知でしょうか。「行政を効率化し、国民の利便性を高める」のが狙いといいますが、個人情報流出や不正利用による被害を懸念する声も上がっています。制度開始で私たちの暮らしはどう変わるのでしょうか。問題点も含めてシミュレーションします。



かすみがうらマラソン開催 19日（日）午前スタート



早春の霞ヶ浦湖畔で健脚を競う「第25回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会」（毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社など主催）が19日、茨城県土浦市川口運動公園陸上競技場をスタート・ゴールとするコースで行われます。今年は国際盲人マラソンを兼ねてから20年目でもあり、視覚障害者や車いすランナーも含めたエントリー数は過去最多の2万8180人に上りました。盲人マラソンでは、15回連続で参加する五輪メダリストの有森裕子さん（48）や、2012年ロンドン五輪マラソン日本代表の藤原新さん（33）らが伴走ボランティアランナーとして参加します。今大会のキャッチフレーズは「ここでは誰もがヒーローだ」。ヒーローたちの活躍は20日朝刊でお楽しみください。

織田記念陸上 夢の9秒台に挑戦

19日（日）予選・午後0時50分

決勝・午後2時45分

織田幹雄記念国際陸上競技大会が18、19日、広島市のエディオンスタジアム広島で開催されます。注目は男子100mで日本歴代2位の10秒01の記録を持つ桐生祥秀選手（19）＝東洋大2年。桐生選手は3月、米国の大会で追い風3.3m/sの参考記録ながら9秒87をマークしました。織田記念は桐生選手が高校3年生だった2年前に自己最速記録を出した相性のいい大会。会場のトラックは硬く強い反発力が得られ、好タイムが出やすい「高速トラック」と定評があります。コンディションと気象条件がかみ合えば、日本人初の公認での9秒台達成に期待がかかります。レースの結果や分析は20日朝刊で詳報します。



女の気持ちをたずねて

おんなのしんぶん



20日（月）



熊本市南区の甲斐恵弥さん（41）と楠美知子さん（65）の2人について、2週連続でお届けします。甲斐さんと楠さんは実の親子。「女の気持ち」西部本社版に、2人の投稿が間をおかずして掲載されたことに福岡報道部の福岡賢正記者が気付き取材。2人の波乱の人生や固い絆について綴ります。

衣・被災地発のファッション

くらしナビ面 21 日 (火)

東日本大震災から4年が過ぎました。復興はまだ道半ばですが、被災をきっかけに新しい商品が生み出され、広がりもみせています。宮城県気仙沼市の縫製工場で作られる、大漁旗やサメ皮を再利用したバッグ、福島県内で避難生活を送る女性たちが手仕事で作るストールなど、被災地発のおしゃれな小物を紹介します。



大型連休 旅を楽しむヒント

くらしナビ面 22 日 (水) から



まもなく大型連休が到来します。国内外の旅行を計画している方も多いのでは。旅行前に準備しておきたいこと、道中や目的地で注意することなどを4回続きでお届けします。初回は海外旅行保険の選び方。海外でけがや病気をすると、高額な治療費を請求されることもあります。いざという時に備えたいポイントを説明します。

千の証言特集 「各地の空襲」

朝刊特集面 21 日

戦争の悲惨な記憶を活字や映像で後世に残すTBSテレビとの共同プロジェクト「千の証言」は、毎月1回テーマを決め、戦争の過酷な体験を記者が取材し、寄せられた投稿とともに紹介する特集面を設けています。4月のテーマは、全国200以上の都市で50万人が犠牲となった「全国各地の空襲」。疎開先の富山大空襲で姉や弟、叔父家族と火の海を逃げ回り、ただ1人生き延びた女性の物語を紹介します。



対談 「理想のかたち」 スタート

朝刊文化面 25 日 (土)



批評家の若松英輔さん＝写真＝が識者と、現代社会で見失われがちな理想について語り合う対談「理想のかたち」が始まります。混迷する時代を開く鍵はどこにあるか。文学、思想から政治・経済まで、各界の著名な論者を招き、探ります。若松さんは1968年生まれ。思想を幅広く論じ、文芸誌「三田文学」編集長も務めています。初回のゲストは宗教学者の山折哲雄さんです。